

〔活動5〕

多世代交流ディプログラム事業

事業名：多世代交流ディプログラム「聖路加和みの会」

- **事業開始**

2007年4月

- **立ち上げのきっかけ**

住民とともに、「認知症になっても安心して暮らせる街づくり」シンポジウムを大学で開催し、都市部に人々が集い、語る場が求められていることが分かる

多世代交流ディーププログラム

<多世代交流ディーププログラム「聖路加和みの会」>

●ケア対象

高齢者（65歳以上）と子ども（小学生）

●活動メンバー

看護教員、地域ボランティア、学生ボランティア など

●活動目標

一人一人が活動の主役になり、子ども、青年、中・高年世代の者がお互いに自分たちの持っている能力や技術を出し合って、自分自身の向上と、自分の周りの人々や社会に役立つような健全な地域づくりを実践する。

●活動内容

健康観察 世代間交流プログラム（書道・ゲーム・お菓子づくりなど）

多世代交流デイプログラム 和みの会

